

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	職員が、入居者の出来る事、出来ない事を分かっていない。	散歩が、出来る方は、歩行機能の維持。	歩ける方は、晴れの日近所を散歩。雨の日は、施設内を散策。	12ヶ月
2	36	現在の離苑マニュアルでは、誰が、いつどのような対応をしたら良いか、分からない。	誰が、いつどのような対応をしたら良いか明確に、マニュアルに記入する。	現在のマニュアルで模擬訓練を行い、課題、問題点を見つけマニュアルの修正を行い 新しいマニュアルでも模擬訓練をし再度見直しを行う。	12ヶ月
3	37	火災時、消防署の協力体制は、出来ているが、地域の方の協力も必要。	消防署、地域の方との合同避難訓練を行う。	現在のマニュアルで模擬訓練を行い、運営推進会議出席者に参加を促し課題、問題点を見つけマニュアルの修正を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。